

## 【報道資料】 ゲットィ イメージズ ジャパン、写真コンテストを実施

～日本の日常を世界に伝える写真コンテスト、「Click! リアルジャパン」

1位-3位にはニコンのデジタル一眼レフカメラD7000, D5100, D3100を、入賞作品をギャラリー展示～

2011年5月10日

8,000万点の静止画や5万時間以上の動画、音楽などをオンラインでライセンス販売する世界最大手のコンテンツプロバイダ、ゲットィ イメージズの日本法人であるゲットィ イメージズ ジャパン株式会社（東京都渋谷区、以下ゲットィ イメージズ）は本日、写真コンテスト「Click! リアルジャパン」の開催を発表いたします。新規の写真、あるいは既存の写真をFlickr上で10枚まで選択し、Flickrグループに投稿することで誰でも応募できます（注1）。一般公募によりゲットィ イメージズと契約したフォトグラファーの作品群「フリッカーコレクション」を広く市場に浸透させ、日本のクリエイターにグローバルな活躍の場を提供することを目的とします。

応募作品はまず、ゲットィのフリッカーコレクションに採用されうかどうかを審査され、採用作品の中から選考の上で順位がつけられます。1位から3位にはそれぞれニコンのデジタル一眼レフカメラ D7000、D5100、D3100のレンズキットを贈呈し、上位入賞者15位までの作品を東京・広尾のエモン・フォトギャラリーで展示いたします。

ゲットィ イメージズはクリエイターを育成すると同時に、クリエイターが将来、経済的に自立できるための基盤作りにも取り組んでいます。2008年、世界最大級の写真共有サイトであるFlickrと提携し、通常Flickr上で直接行えないライセンスの提供をゲットィ イメージズのサイト上で行えるモデルを開始しました。今も継続してFlickr経由で一般からの投稿カメラマンを募集しており、この作品群はゲットィ イメージズ内で「フリッカーコレクション」と呼ばれています。（参考：2010年8月広報文 ゲットィ イメージズ、Flickrとの2年間の歩みを発表

<http://welcome-to-gettyimages.jp/pressrelease/100819.html> )

一般公募によるゲットィ イメージズの提携フォトグラファーの数はフリッカーコレクションとiStockphotoを合わせて現在1万数千人以上、ロイヤリティも年間数十億円で年々右肩上がりに成長しておりますが、一方で日本のフォトグラファーの登録数は数百名で、グローバルで活躍するチャンスが十分あります。日本法人としては初の開催となる「Click! リアルジャパン」と名付けられたこの写真コンテストは、フリッカーコレクションを広く紹介し、そこに日本のフォトグラファーの作品を増やすことが狙いです。一定期間のライセンス収益の一部を寄付することで、写真を通じた東北地方太平洋沖地震復興支援活動に貢献することも意図しています。

Flickr コレクションウェブサイト：

<http://www.gettyimages.co.jp/Creative/Frontdoor/FlickrPhotos>

## コンテスト概要

【 タ イ ト ル 】	第1回 「Click! リアルジャパン写真コンテスト
【 主 催 】	ゲッティ イメージズ ジャパン株式会社
【 開 催 時 期 】	2011年5月10日より8月10日まで応募写真受付
【 ウェブサイト 】	<a href="http://www.gettyimages.co.jp/clickrealjapan/">www.gettyimages.co.jp/clickrealjapan/</a>
【 目 的 】	日本のクリエイターがグローバルで活躍できる取り組みを浸透させ、同時に震災復興を支援する。
【 賞 品 】	<p>1位 ニコン D7000 18-105 VR レンズキット (AF-S DX NIKKOR 18-105mm f/3.5-5.6G ED VR 付き)</p> <p>2位 ニコン D5100 18-55 VR レンズキット (AF-S DX NIKKOR 18-55mm f/3.5-5.6G VR 付き)</p> <p>3位 ニコン D3100 18-55 VR レンズキット (AF-S DX NIKKOR 18-55mm f/3.5-5.6G VR 付き)</p> <p>上位入賞者 15名作品をエモン・フォトギャラリーで展示</p>
【 審 査 員 】	<p>アダム・プリティ (ゲッティ イメージズ フォトグラファー)</p> <p>飯沢耕太郎 (写真評論家)</p> <p>江面俊夫 (APA 会員 フォトグラファー)</p> <p>コニシマリ (電通 クリエーティブディレクター)</p> <p>小林正明 (ゲッティ イメージズ アートディレクター)</p> <p>小松整司 (エモンフォトギャラリー ディレクター)</p> <p>デイビッド・モーガン (Ogilvy and Mather Japan エグゼクティブクリエイティブディレクター)</p> <p>* あいうえお順、敬称略</p>
【 寄 付 団 体 】	世界の医療団 (認定 NPO) <a href="http://www.mdm.or.jp">www.mdm.or.jp</a> (注2)
【 寄 付 期 間 】	コンテスト終了時より1年間 (2011年9月より2012年9月まで)
【 問 い 合 わ せ 】	Click! リアルジャパン事務局 <a href="mailto:tokyocreative@gettyimages.co.jp">tokyocreative@gettyimages.co.jp</a>

(注1) 詳細はコンテスト規約を確認ください。

(注2) 現在「こころのケア」を中心にした活動を被災地で行っています。

---

## ゲッティ イメージズ ジャパン株式会社について

ゲッティ イメージズ ジャパン株式会社は、1995年に創業された米国シアトルに本社を置く Getty Imagesの子会社です。1) 報道映像や写真を提供する報道/通信社としての業務と2) クリエイティブ写真を提供するコンテンツプロバイダとしての業務を主業務とします。

### 1) 報道業務

新聞・テレビ・出版社を含むメディア各社を主要顧客とし、報道映像やスポーツ、エンターテインメント、報道用写真を世界中の報道機関に提供しております。また、自社取材の映像に加えて AFP と提携し、テレビやインターネット向けのビデオ映像配信事業も展開しています。

### 2) コンテンツプロバイダ業務

静止画や動画、音楽をオンライン経由で世界中の顧客に提供するほか、世界のトレンドを調査・分析するコンサルティング・サービスを提供するなど、最先端のクリエイティブサービスをトータルに提供いたします。また、提供した画像に関する権利関係をサポートするクリアランス業務も行っています。

ゲッティ イメージズ ジャパン

ウェブサイト: <http://www.gettyimages.co.jp>

このリリースに関する報道機関からのお問い合わせはこちら:

ゲッティ イメージズ ジャパン 広報担当 土屋

[press@gettyimages.com](mailto:press@gettyimages.com)

03-5770-0615

世界の医療団 (認定 NPO) [www.mdm.or.jp](http://www.mdm.or.jp)



世界の医療団